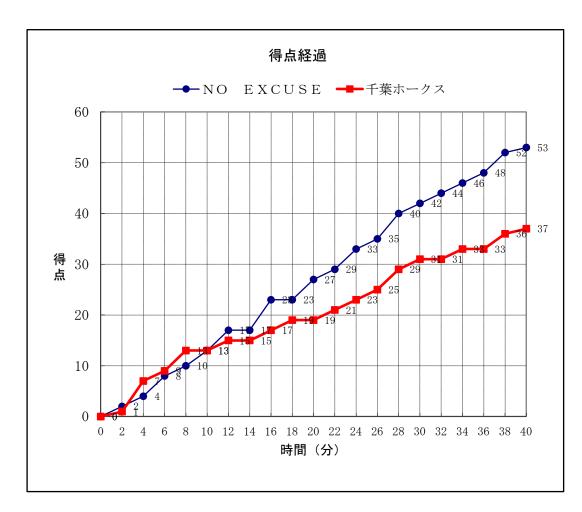
「東日本大震災」被災地復興支援 内閣総理大臣杯争奪 第40回記念日本車椅子バスケットボール選手権大会 個人トータル表

2012年5月3日 15時00分開始																	
準決勝									東京体育館 M - 7								
◎ NO EXCUSE (東 京)			53			13 177 14 277 15 377 11 477		ーター ーター	6 12		37					ー クス 東)	
番号 氏 名 (持ち点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則	番号	氏	名 (持ち点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則
* 4 安 直樹 (4.0)	18	0	9	0	-	_	3	* 4	土子	大輔 (4.0)	8	0	3	2	-	_	5
5 佐藤 大輔 (2.0)	0	0	0	0	-	-	0	5	宇埜	雄太 (1.0)	-	-	_	-	-	-	-
* 6 石井 康二 (2.5)	2	0	1	0	_	_	1	* 6	植木	隆人 (2.0)	7	0	3	1	_		6.5
7 寺田 正晴 (3.0)	4	0	2	0	_	_	1	7	田中	恒一 (3.0)	_	_	_	_	_	_	
* 8 大嶋 義昭 (1.0)	0	0	0	0	_	_	2	8	坂井	大 (2.0)	0	0	0	0	_	_	(
9 大曽根 佳太 (4.5)	-	ı	ı	-	-	-	_	9	阿部	匡志 (2.0)	_	ı	-	-	-	-	
10 菊池 隆朗 (1.0)	_	-	-	-	-	-	_	10	千脇	貢 (2.5)	6	0	3	0	-	-	
* 11 森 紀之 (1.5)	2	0	1	0	-	-	1	11	香西	宏昭 (3.5)	_	ı	_	_	_	-	l
* 12 菅澤 隆雄 (4.5)	25	0	10	5	-	-	2	12	徳永	征士 (2.0)	_	ı	-	-	_	_	-
13 湯浅 剛 (2.0)	_	_	-	-	-	-	_	13	下村	浩之 (1.0)	_	ı	-	-	-	-	ı
14 田仲 幸生 (1.5)	0	0	0	0	-	-	0	* 14	鈴木	明将 (3.5)	2	0	1	0	_	_	64
15 田中 聖一 (2.0)	-	ı	ı	ı	-	-	_	* 15	京谷	和幸 (1.0)	8	0	4	0	-	ı	6.5
16 池田 貴啓 (3.5)	_	_	-	-	-	-	_	16	伊東	容臣 (4.0)	0	0	0	0	_	-	64
17 及川 晋平 (4.5)	2	0	1	0	-	-	0	* 17	太田	空 (3.0)	6	0	3	0	-	-	4
18 西岡 尚輝 (1.0)	_	_	_	_	_	_	_	18			_	ı	_	_	_	_	
コーチ 及川 晋平								コーチ	菊地	哲博							
Aコーチ 宮本 有里恵								Aコーチ	杉山	浩							
マネージャー杉山 美穂								マネーシ゛ャー	猪田	博敏							
マネージャー相川 恵里								マネーシ゛ャー	左東	摩子							
マネージャー 反町 真理子								マネーシ゛ャー	小椋	恵美理							
トレーナー 山下 正信								トレーナー	眞田	崇							
	53	0	24	5	0	0	10		合	計	37	0	17	3	0	0	20

主審:門川 浩人副審:菅野 英輔副審:斉藤 登



〔戦評〕

- 1Q:ゲーム開始1本目のゴールはNOEXの安(4番)が決める。 両チームともパスを回しながら得点するが、 5分経過しても点差は開かずに試合は進む。(千葉9点、NOXE8点)
- 2Q: それぞれの持ち味を生かして両チームとも得点していくが、同じような点数でなかなかシュートが決まらずに攻めあぐむ。5分過ぎたあたりでNOEXの安(4番)が2本連続でシュートを決め、21-15と徐々にゲームが動き出す。さすがの千葉も頑張るが、19-27で2Qが終了。
- 3Q:千葉ボールから後半スタート。
 ここで千葉はオールコートでプレッシャーをかけるも
 NOEXの菅澤(12番)の連続ゴールで10点差となり、
 残り6分堪らず千葉がタイムアウト、
 1分経過したところで千葉14番がメンバーチェンジ
 流れを変えたい千葉だが残り4分でチームファール5つとなる。
 千葉が連続でポイントを決めるも、NOEXも連続で取り返し
 残り1分半で再び点差は10点台に。
 残り1分で千葉がメンバーチェンジを行うが点差は変わらず
 31-42のNOEXリードで3Q終了。
- 4Q: NOEXボールからスタート 千葉のディフェンスはゾーンディフェンス、 NOEXはオールコートで当たってくる。 残り8分NOEXの安(4番)の速攻で4Q最初の得点をNOEXが決めると 続けざまに12番の菅澤がゴールを決め、点差を広げる。 千葉の太田がドライブシュートに行くもNOEXの菅澤がブロックし千葉の反撃を許さない。 NOEXが得点を重ねるも千葉も喰らいつき、15点差のまま残り1分となった。 残り30秒、千葉がタイムアウトを取り、なんとか最後の攻撃を見せるも、 千葉の土子が5ファールで退場となりチームファールで得たフリースローを NOEX菅澤が決め37-53で試合終了のブザーが鳴った。

(担当:吉川/秋沢/鈴木)